



2021年5月31日

各 位

会 社 名 愛知製鋼株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤岡 高広
(コード番号：5482 東証・名証 第1部)
問合せ先 企画創生本部
 経理部長 村上 賢記
(TEL. 052 - 603 - 9227)

(訂正・数値データ訂正)「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2021年4月28日に開示しました「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由及び内容

「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、当社における退職給付会計の会計処理について、誤りが判明したため、提出済みの決算短信を訂正するものであります。

主な訂正箇所は、連結財務諸表中の退職給付に係る資産及び負債、退職給付に係る調整累計額の訂正と、それに伴う繰延税金資産及び負債の訂正であり、それらに付随する各項目であります。この結果、2021年3月期の連結財務諸表において、連結貸借対照表の純資産が7,091百万円、総資産が8,576百万円それぞれ増加し、連結包括利益計算書の包括利益が7,091百万円増加しております。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後の全文を添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。なお、2ページ目「1. 経営成績の概況 (1) 当期の経営成績の概況」の、「鋼カンパニー」「ステンレスカンパニー」「鍛カンパニー」「スマートカンパニー」「その他事業」につきましては、訂正前より下線を付しており、今回の訂正箇所ではございません。

(訂正後)



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月28日

上場会社名 愛知製鋼株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5482 URL <https://www.aichi-steel.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 高広
 問合せ先責任者 (役職名) 企画創生本部経理部長 (氏名) 村上 賢記 (TEL) 052-603-9227
 定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 配当支払開始予定日 2021年6月3日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	204,908	△15.4	3,563	△74.4	4,248	△69.2	3,049	△64.3
2020年3月期	242,262	△5.9	13,901	25.0	13,776	21.7	8,543	31.4

(注) 包括利益 2021年3月期 17,839百万円(263.6%) 2020年3月期 4,906百万円(17.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2021年3月期	円 銭 154.82	円 銭 —	% 1.9	% 1.4	% 1.7
2020年3月期	円 銭 434.05	円 銭 —	% 5.6	% 4.8	% 5.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2021年3月期	百万円 314,040	百万円 179,716	% 54.1	円 銭 8,619.39
2020年3月期	百万円 280,380	百万円 163,691	% 55.2	円 銭 7,857.00

(参考) 自己資本 2021年3月期 169,811百万円 2020年3月期 154,647百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2021年3月期	百万円 14,793	百万円 △13,834	百万円 14,168	百万円 54,163
2020年3月期	百万円 36,308	百万円 △24,517	百万円 △3,290	百万円 38,276

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 —	円 銭 70.00	円 銭 130.00	百万円 2,558	% 30.0	% 1.7
2021年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 45.00	円 銭 45.00	百万円 886	% 29.1	% 0.5
2022年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 45.00	円 銭 —	円 銭 45.00	円 銭 90.00		% 31.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	118,000	39.1	3,200	—	3,000	—	1,800	—	91.37
通期	245,000	19.6	10,000	180.6	9,500	123.6	5,700	86.9	289.32

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	19,886,675株	2020年3月期	19,886,675株
② 期末自己株式数	2021年3月期	185,540株	2020年3月期	203,861株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	19,695,560株	2020年3月期	19,682,891株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	161,541	△15.8	△460	—	1,693	△83.6	2,616	△64.9
2020年3月期	191,768	△5.6	8,661	47.9	10,345	40.9	7,449	116.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	132.84		—					
2020年3月期	378.48		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	264,633	142,627	53.9	7,239.55
2020年3月期	239,031	135,997	56.9	6,909.46

(参考) 自己資本 2021年3月期 142,627百万円 2020年3月期 135,997百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 補足情報	15
参考資料〔連結〕	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは2020年4月1日付で、ステンレス鋼事業を新たな事業の柱とするため、鋼（ハガネ）カンパニー内のステンレス鋼事業が「ステンレスカンパニー」として分離・独立いたしました。これに伴い、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）」に記載のとおりであります。

なお、セグメントに関する前連結会計年度との比較については、前連結会計年度の数値を変更後の区分方法により組み替えを行ったうえで比較しております。

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動の停滞や個人消費の減少等により景気が著しく悪化し、下期にかけては個人消費や企業活動の持ち直し等がみられたものの、各地で感染の再拡大が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当連結会計年度の業績につきましては、主力製品である鋼材・鍛造品の需要が減少し、売上高は前連結会計年度（242,262百万円）に比べ15.4%減の204,908百万円となりました。

セグメント区分ごとの売上高は次のようになっております。

鋼カンパニー

主力製品である特殊鋼の販売数量の減少と販売価格の値下がりにより、当連結会計年度の売上高は68,216百万円と、前連結会計年度（82,830百万円）に比べ17.6%減少しました。

ステンレスカンパニー

主力製品であるステンレス鋼の販売数量の減少により、当連結会計年度の売上高は32,757百万円と、前連結会計年度（39,069百万円）に比べ16.2%減少しました。

鍛カンパニー

主力製品である自動車用型打鍛造品の販売数量の減少と販売価格の値下がりにより、当連結会計年度の売上高は86,012百万円と、前連結会計年度（102,018百万円）に比べ15.7%減少しました。

スマートカンパニー

電子部品及びセンサの売上の増加により、当連結会計年度の売上高は15,476百万円と、前連結会計年度（14,865百万円）に比べ4.1%増加しました。

その他事業

当連結会計年度の売上高は2,444百万円と、前連結会計年度（3,477百万円）に比べ29.7%減少しました。

利益につきましては、販売数量の上期での大幅な減少、特殊鋼・鍛造品の販売価格の値下がり、第4四半期連結会計期間の鉄スクラップ価格高騰などにより、営業利益は前連結会計年度（13,901百万円）に比べ74.4%減の3,563百万円となりました。また、経常利益は前連結会計年度（13,776百万円）に比べ69.2%減の4,248百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度（8,543百万円）に比べ64.3%減の3,049百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ33,660百万円増の314,040百万円となりました。

負債は、長期借入金の増加などにより、17,635百万円増の134,323百万円となりました。

純資産は、退職給付に係る調整累計額の増加などにより、16,025百万円増の179,716百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加5,420百万円などによる資金の減少がありましたが、税金等調整前当期純利益4,717百万円、減価償却費16,963百万円、仕入債務の増加3,768百万円などの資金の増加があったため、14,793百万円の資金の増加となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出13,083百万円などにより、13,834百万円の資金の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入37,050百万円と長期借入金の返済による支出25,654百万円の差額11,395百万円の資金の増加などにより、14,168百万円の資金の増加となりました。

その結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末（38,276百万円）に比べ15,886百万円増加し、54,163百万円となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く環境は、足元においては、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の悪化から、ワクチンの普及とともに経済活動の正常化が進むことが期待される一方、世界中で、社会、経済、人々の生活が激変し、価値観も大きく変わり、不確実性が増しております。当特殊鋼業界においては、足元で鉄スクラップ等原材料価格の高騰傾向が続く見通しであることや、中長期的にはCASE（未来の車の特性をConnected・Autonomous・Shared・Electricの頭文字で表したものに代表される自動車業界の大変革が当社グループの事業に大きな影響・変化をもたらすことが確実視されており、予断を許さない状況が続くことが見込まれます。

このような状況の中、2022年3月期の連結業績予想といたしましては、売上高2,450億円、営業利益100億円、経常利益95億円、親会社株主に帰属する当期純利益57億円を見込んでおります。

次期の見通し、業績予想は、当社グループの予想に基づく判断によるもので、実際の業績は要因の変化により異なる場合が生じることをご承知おきください。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主のみなさまの利益の尊重を重要な経営方針としており、企業体質の充実・強化を図りつつ、計画的な事業展開により、企業価値の向上並びに配当政策の充実而努力しております。

この方針のもと、配当金につきましては、将来の事業展開に必要な内部留保を確保しながら、業績、財政状態および配当性向等を総合的に勘案して株主のみなさまのご期待にお応えしていきたいと考えており、連結配当性向は30%を目安としております。

当期の配当につきましては、第2四半期連結累計期間に損失を計上したため、中間配当を無配といたしました。期末配当金は上記の方針に基づき、2021年4月28日の取締役会において、1株につき45円とする決議をいたしました。その結果、年間で1株につき45円となります。（2021年3月23日公表の配当予想を修正しております。）

また、次期の配当につきましては、1株につき90円の年間配当金を予定しております。

なお、これまでの内部留保につきましては、主に生産設備の拡充や研究開発、海外事業展開のための投資等に充当し、企業体質の一層の強化・充実を図ってまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、現状は日本基準で連結財務諸表を作成しております。

IFRS（国際財務報告基準）については、将来の適用に備えて準備を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,938	55,264
受取手形及び売掛金	46,737	52,678
有価証券	154	—
商品及び製品	8,004	7,726
仕掛品	18,776	18,183
原材料及び貯蔵品	8,589	8,869
その他	2,334	2,624
貸倒引当金	△49	△52
流動資産合計	123,484	145,293
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	84,011	86,491
減価償却累計額	△55,725	△58,462
建物及び構築物(純額)	28,285	28,028
機械装置及び運搬具	320,376	330,885
減価償却累計額	△263,443	△274,097
機械装置及び運搬具(純額)	56,933	56,788
工具、器具及び備品	15,839	16,492
減価償却累計額	△13,374	△14,061
工具、器具及び備品(純額)	2,465	2,430
土地	14,191	14,165
リース資産	272	291
減価償却累計額	△143	△95
リース資産(純額)	129	195
建設仮勘定	5,939	3,610
有形固定資産合計	107,944	105,218
無形固定資産		
電話加入権	16	16
その他	2,439	3,004
無形固定資産合計	2,456	3,020
投資その他の資産		
投資有価証券	17,636	24,876
退職給付に係る資産	23,566	33,270
繰延税金資産	3,575	829
その他	1,770	1,584
貸倒引当金	△54	△54
投資その他の資産合計	46,494	60,506
固定資産合計	156,895	168,746
資産合計	280,380	314,040

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,454	25,711
1年内償還予定の社債	—	20,000
短期借入金	200	5,300
1年内返済予定の長期借入金	25,717	209
未払法人税等	2,353	288
役員賞与引当金	198	151
その他	15,845	13,008
流動負債合計	65,769	64,669
固定負債		
社債	20,000	—
長期借入金	13,528	50,368
役員退職慰労引当金	405	427
退職給付に係る負債	15,969	15,774
繰延税金負債	—	1,978
資産除去債務	788	701
その他	227	403
固定負債合計	50,919	69,654
負債合計	116,688	134,323
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,016	25,016
資本剰余金	28,023	28,051
利益剰余金	95,766	97,385
自己株式	△1,227	△1,116
株主資本合計	147,578	149,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,244	10,594
繰延ヘッジ損益	△27	—
為替換算調整勘定	829	1,995
退職給付に係る調整累計額	1,022	7,884
その他の包括利益累計額合計	7,068	20,475
非支配株主持分	9,043	9,904
純資産合計	163,691	179,716
負債純資産合計	280,380	314,040

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	242,262	204,908
売上原価	204,168	178,145
売上総利益	38,093	26,763
販売費及び一般管理費	24,192	23,199
営業利益	13,901	3,563
営業外収益		
受取利息	63	59
受取配当金	479	377
為替差益	—	187
助成金収入	0	662
雑収入	182	379
営業外収益合計	727	1,666
営業外費用		
支払利息	154	149
固定資産処分損	373	393
物品売却損	117	177
為替差損	43	—
デリバティブ評価損	—	124
雑損失	161	136
営業外費用合計	851	981
経常利益	13,776	4,248
特別利益		
固定資産売却益	—	426
投資有価証券売却益	78	109
特別利益合計	78	535
特別損失		
減損損失	45	66
投資有価証券評価損	651	—
特別損失合計	696	66
税金等調整前当期純利益	13,158	4,717
法人税、住民税及び事業税	3,825	970
法人税等還付税額	△924	—
法人税等調整額	793	△208
法人税等合計	3,694	761
当期純利益	9,463	3,956
非支配株主に帰属する当期純利益	919	906
親会社株主に帰属する当期純利益	8,543	3,049

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	9,463	3,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,698	5,355
繰延ヘッジ損益	△37	27
為替換算調整勘定	△1,345	1,638
退職給付に係る調整額	△476	6,862
その他の包括利益合計	△4,556	13,883
包括利益	4,906	17,839
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,365	16,455
非支配株主に係る包括利益	540	1,384

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,016	28,016	89,585	△1,226	141,391
当期変動額					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		6			6
剰余金の配当			△2,361		△2,361
親会社株主に帰属する当期純利益			8,543		8,543
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	6	6,181	△0	6,187
当期末残高	25,016	28,023	95,766	△1,227	147,578

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,946	9	1,791	1,499	11,246	9,251	161,889
当期変動額							
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							6
剰余金の配当							△2,361
親会社株主に帰属する当期純利益							8,543
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,701	△37	△962	△476	△4,177	△208	△4,385
当期変動額合計	△2,701	△37	△962	△476	△4,177	△208	1,801
当期末残高	5,244	△27	829	1,022	7,068	9,043	163,691

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,016	28,023	95,766	△1,227	147,578
当期変動額					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		28			28
剰余金の配当			△1,377		△1,377
親会社株主に帰属する当期純利益			3,049		3,049
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△53	112	58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	28	1,618	111	1,757
当期末残高	25,016	28,051	97,385	△1,116	149,336

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,244	△27	829	1,022	7,068	9,043	163,691
当期変動額							
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							28
剰余金の配当							△1,377
親会社株主に帰属する当期純利益							3,049
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,350	27	1,165	6,862	13,406	861	14,267
当期変動額合計	5,350	27	1,165	6,862	13,406	861	16,025
当期末残高	10,594	—	1,995	7,884	20,475	9,904	179,716

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,158	4,717
減価償却費	15,884	16,963
減損損失	45	66
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△781	△578
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	177	477
受取利息及び受取配当金	△543	△436
支払利息	154	149
為替差損益 (△は益)	21	△221
デリバティブ評価損益 (△は益)	—	124
有形固定資産売却損益 (△は益)	0	△427
有形固定資産処分損益 (△は益)	350	345
売上債権の増減額 (△は増加)	14,637	△5,420
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,645	1,127
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,732	3,768
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,404	△1,379
投資有価証券評価損益 (△は益)	651	9
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△221	△199
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△1,690	△1,290
その他	△52	△114
小計	37,109	17,680
利息及び配当金の受取額	543	435
利息の支払額	△154	△162
法人税等の支払額	△2,114	△3,159
法人税等の還付額	924	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,308	14,793
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	26	△257
有形固定資産の取得による支出	△22,406	△13,083
有形固定資産の売却による収入	41	589
有形固定資産の処分による支出	△228	△325
無形固定資産の取得による支出	△1,174	△1,318
投資有価証券の取得による支出	△923	△0
投資有価証券の売却による収入	91	207
その他	55	353
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,517	△13,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△110	5,021
長期借入れによる収入	—	37,050
長期借入金の返済による支出	△9	△25,654
配当金の支払額	△2,360	△1,381
非支配株主への配当金の支払額	△737	△798
その他	△72	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,290	14,168
現金及び現金同等物に係る換算差額	△536	759
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,964	15,886
現金及び現金同等物の期首残高	30,312	38,276
現金及び現金同等物の期末残高	38,276	54,163

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループはカンパニー制を採用しており、製品軸ごとに区分した各カンパニーにおいて、製造から販売まで一貫した事業企画・運営をするとともに、国内外子会社をカンパニーに振り分け、グループ一体での事業活動を展開しております。

当社は、2020年4月1日付で組織体制を見直したことに伴い、第1四半期連結会計期間より、従来の「鋼（ハガネ）カンパニー」に含めておりましたステンレス鋼事業を「ステンレスカンパニー」として独立区分したため、「鋼（ハガネ）カンパニー」「ステンレスカンパニー」「鍛（キタエル）カンパニー」「スマートカンパニー」「その他事業」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する製品及びサービスは、次のとおりであります。

区分	主な製品及びサービス
鋼(ハガネ)カンパニー	特殊鋼(熱間圧延鋼材)、製鋼用資材
ステンレスカンパニー	ステンレス鋼及びチタン(熱間圧延材、二次加工品)、ステンレス鋼構造物エンジニアリング
鍛(キタエル)カンパニー	型打鍛造品(自動車部品粗形材、機械部品粗形材など)、鍛造用金型加工品
スマートカンパニー	電子機能材料・部品、磁石応用製品、植物活性炭材、金属繊維
その他事業	子会社によるコンピューターソフト開発、物品販売、緑化

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書(2020年6月19日提出)の「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益であります。セグメント間の内部収益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	鋼(ハガネ) カンパニー	ステンレス カンパニー	鍛(キタエル) カンパニー	スマート カンパニー	その他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	82,830	39,069	102,018	14,865	3,477	242,262	—	242,262
セグメント間の 内部売上高又は振替高	34,732	37	—	—	14,458	49,228	△49,228	—
計	117,562	39,107	102,018	14,865	17,935	291,490	△49,228	242,262
セグメント利益	5,073	3,896	3,329	606	929	13,836	64	13,901
セグメント資産	101,057	34,858	80,872	21,796	7,226	245,812	34,568	280,380
その他の項目								
減価償却費	6,820	852	6,625	1,549	37	15,884	—	15,884
特別損失	—	—	45	—	—	45	—	45
(減損損失)	(—)	(—)	(45)	(—)	(—)	(45)	(—)	(45)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	9,805	1,855	5,718	2,664	24	20,068	—	20,068

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、提出会社の現金及び預金、投資有価証券等37,439百万円、セグメント間取引消去△2,870百万円であります。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	鋼(ハガネ) カンパニー	ステンレス カンパニー	鍛(キタエル) カンパニー	スマート カンパニー	その他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	68,216	32,757	86,012	15,476	2,444	204,908	—	204,908
セグメント間の 内部売上高又は振替高	26,662	31	—	—	12,464	39,157	△39,157	—
計	94,878	32,789	86,012	15,476	14,908	244,066	△39,157	204,908
セグメント利益 又は損失(△)	△2,294	2,467	1,909	673	749	3,505	58	3,563
セグメント資産	<u>108,559</u>	<u>34,135</u>	<u>85,933</u>	<u>23,685</u>	7,417	<u>259,732</u>	54,307	<u>314,040</u>
その他の項目								
減価償却費	7,646	908	6,384	1,993	29	16,963	—	16,963
特別損失	—	—	66	—	—	66	—	66
(減損損失)	(—)	(—)	(66)	(—)	(—)	(66)	(—)	(66)
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	7,621	1,322	4,069	1,166	14	14,194	—	14,194

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額は、提出会社の現金及び預金、投資有価証券等57,844百万円、セグメント間取引消去△3,536百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	7,857.00円	8,619.39円
1株当たり当期純利益	434.05円	154.82円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	163,691	179,716
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	9,043	9,904
(うち非支配株主持分)	(9,043)	(9,904)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	154,647	169,811
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	19,682	19,701

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	8,543	3,049
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	8,543	3,049
普通株式の期中平均株式数(千株)	19,682	19,695

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報 参考資料〔連結〕

1. 売上 (1) 売上数量(単独)

(単位:千トン、%)

		前期		当期		前期比増減		次期予想	
		2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期	2021年3月期	増減率	2022年3月期	増減率	
売上数量 (単独)	鋼カンパニー	752	659	△ 93	△ 12.3	827	25.4		
	ステンレスカンパニー ※1	63	51	△ 12	△ 18.8	58	11.9		
	鍛カンパニー	264	233	△ 31	△ 11.8	263	13.2		
	合計	1,081	944	△ 137	△ 12.6	1,149	21.7		

※1 第1四半期連結会計期間より、鋼カンパニー内のステンレス鋼事業が「ステンレスカンパニー」として分離・独立しております。それに伴い、前期のセグメント別の数値につきましては、変更後の区分方法により組み替えを行っております。各セグメントに属する製品及びサービスは、12ページを参照ください。

(2) セグメント別売上高

(単位:百万円、%)

	前期		当期		前期比増減	
	2020年3月期		2021年3月期		増減率	
	金額	構成比	金額	構成比		
鋼カンパニー	82,830	34.2	68,216	33.3	△ 14,614	△ 17.6
ステンレスカンパニー	39,069	16.1	32,757	16.0	△ 6,312	△ 16.2
鍛カンパニー	102,018	42.1	86,012	42.0	△ 16,006	△ 15.7
スマートカンパニー	14,865	6.2	15,476	7.5	611	4.1
その他	3,477	1.4	2,444	1.2	△ 1,033	△ 29.7
合計	242,262	100.0	204,908	100.0	△ 37,354	△ 15.4

2. 業績

(単位:百万円、%)

	前期		当期		前期比増減		次期予想	
	2020年3月期	2021年3月期	2020年3月期	2021年3月期	増減率	2022年3月期	増減率	
売上高	242,262	204,908	△ 37,354	△ 15.4	245,000	19.6		
営業利益	13,901	3,563	△ 10,338	△ 74.4	10,000	180.6		
経常利益	13,776	4,248	△ 9,528	△ 69.2	9,500	123.6		
特別損益	△ 618	469	1,087	-	-	-		
税金等調整前当期純利益	13,158	4,717	△ 8,441	△ 64.1	-	-		
親会社株主に帰属する当期純利益	8,543	3,049	△ 5,494	△ 64.3	5,700	86.9		

1株当たり当期純利益	434円05銭	154円82銭		289円32銭
1株当たり配当金	130円00銭	45円00銭		90円00銭

設備投資額	20,068	14,194	△ 5,874	△ 29.3	19,000
減価償却費	15,884	16,963	1,079	6.8	17,500

3. 当期(2021年3月期) 営業利益の増減益要因(対前期比)

(単位:億円)

増益要因		減益要因	
1. 購入品価格	26	1. 販売数量	△ 97
(<ul style="list-style-type: none"> 原材料 2 ・鉄スクラップ △25 ・購入鋳片他 27 エネルギー等 24)		2. 販売価格	△ 87
2. 収益改善活動	59	3. 連結子会社の営業利益減	△ 12
3. 在庫影響他	7		
計	92	計	△ 196
差引	△ 104		

4. 四半期毎の業績推移

(単位:百万円)

	前期(2020年3月期)				当期(2021年3月期)			
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)
売上高	63,865	60,934	60,465	56,996	36,214	48,615	59,296	60,781
営業利益	2,987	2,976	4,101	3,836	△ 2,678	△ 29	3,568	2,702
経常利益	3,026	2,988	4,230	3,531	△ 2,611	303	3,662	2,894
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,769	2,174	2,924	1,675	△ 1,963	189	2,631	2,192